

そらまめだより

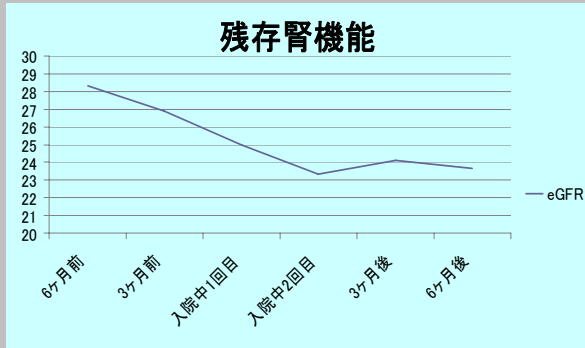
vol.1 近江八幡市立総合医療センター 腎臓内科
H22年9月

皆さん、こんにちは。腎臓内科の八田 告（はった つぐる）です。
残暑厳しい毎日ですが、如何お過ごしでしょうか？
大それた目的ではありませんが、皆さんが外来でお待ち時間に気軽に読めるようなお便りを発行していきたいと思っています。
皆さんからのご意見やご感想なども「そらまめだより」に盛り込んでいこうと思っています。
事務局からのお知らせに募集テーマが書いてあります。参考にさせていただき待ち時間に投稿していただくのも良いかと思われまます。
たくさんの方の投稿お待ちしております。ご協力をお願いします。

【保存期腎不全教育入院の成績】

教育入院により腎機能悪化が停止

284名の成績



検査教育入院により腎不全悪化原因を解析して治療方法を再検討。そのことで入院前に低下していた残存腎機能も入院後改善している。教育入院経験者284名の成績である。入院前は、残りの腎機能が低下傾向であったが、入院後は、低下しなくなった。すべての方はではなく、飽くまでも平均値です。入院しても変わらず悪くなった方もおられます。全体の平均では、よくなっている方が多いということです。

注釈：eGFR:糸球体ろ過量のこと、残りの腎機能を表す、残り〇〇%と同じこと

腎臓のなみだ

八田先生が書かれた腎臓病に関する啓発本です。中外製薬株式会社から出版されており外来では無料配布しております。全国に配布されており、「腎臓のなみだ」の知名度が高くなっています。皆さんは、もうお読みになりましたか？

絵がかわいいため子どもさんにも人気で、絵本のようなだと好評のようです。文章は八田先生ですが絵は、プロのイラストレーターさんが描かれたようです。現在、vol.1.2を執筆されているようです。出来上がり次第、皆さんにいち早くお渡しします。



【検査からのお知らせ】

『INBODY』という機械が新しく生体機能検査室に登場しました。心電図をとる部屋の近くにあります。体液成分を正確に分析する装置です。ペースメーカーの人や妊婦の方は検査出来ませんのでご注意ください。簡単に言いますと筋肉量やむくみの量などを測定する機械です。腎臓病の方は、一度は体液成分を行い現在の蛋白摂取量や体液量（水分量）が適正かが判断する必要があります。ご希望の方は、診察時にお申し出ください。



世界最高技術の専門家用高精度体成分分析装置 ボディコンポジションアナライザー

InBody 3.0 Body Composition Analyzer

人間の体は水・タンパク質・脂肪・骨から構成されていますが、正常に保たれているこれら体内成分が一旦崩れると肥満・浮腫等から様々な慢性疾患（生活習慣病・骨粗鬆症・ホルモン・免疫機構の障害）へ移行することがあります。InBody3.0はこの移行期を過ぎず、素早くキャッチしてあらゆる慢性疾患の予防・診断に役立ちます。

- 8点接触型電極（8-Point Tactile Electrodes）
- 部位別分析（Segmental Analysis）
- 多周波数分析（Multi-frequency Analysis）

この技術は米国を初め、世界各国に特許を申請・取得しています。



八田先生の感想★ ちょっと最近気になり始めた体をチェックし、気を引き締めました！

先生、一言お願いしまーす！

プロフィール

京都生まれ(左京区修学院)、大津市比叡平在住。
平成4年、京都府立医科大学研修医を経て京都府立医科大学と近江八幡市民病院を往復。
平成18年から現在の医療センター腎臓内科部長、腎臓センター長。
専門分野は、腎臓病、透析、高血圧、循環器、それぞれの専門医。
腎臓病の初期から透析まですべてを診れる医師を目指し後輩の指導にもあたる。
京都府立医科大学腎臓内科を立ち上げ、大学の臨床研修の礎を築いた。
特に保存期腎不全教育入院は全国初の取り組みで、京都府立医科大学で500例、近江八幡でも450例を経験。

腎臓病撲滅キャンペーン隊を立ち上げ、全国で初めて市民に向けて検尿試験紙を無料配布。
この活動は、東京、大阪、名古屋などに波及。
近江八幡は、全国でも腎臓病啓発活動のメッカとして大変有名。

役職：京都府立医科大学薬理学客員講師、京都府立医科大学臨床准教授を兼務
趣味：テニス、旅行

近江八幡に来て良かったと思えるように努力します。



部長 八田 告（はった つぐる）



医員 門 浩志（かど ひろし）

近江八幡へ来て2年目になります。外来で定期的にお会いする方以外の方にはなかなか接点がありません。院内で毎日うろうろしているので気軽に声を掛けて下さいね。



医員 瀬川 裕佳（せがわ ひろよし）

今年度から赴任しました、瀬川です。腎臓内科は様々な方面で仕事をしています。意外な場所でお会いするかも？ よろしくお祈りします。



医員 高木 彩乃（たかぎ あやの）

腎臓内科の「ハナ」として、明るく元気に働いています！月曜日には一般外来でも皆さんにお目にかかるかもしれません。病院にずっといるので、見つけたら気軽に声を掛けてください。



医員 上野 里紗（うえの りさ）

皆さん、こんにちは！「宮澤」という名字で知っていた方が多いのではないのでしょうか？昨年12月に女の子を出産し、今は育児に奮闘中です。忙しい日々の中で患者様と話をすると元気ももらえるので、また気軽に声を掛けて下さい。

八田先生の独り言



いつも外来、お待たせしてすみません。検査に一時間、診察に一時間待って結局二時間程度、

お待ちいただいているのが現状です。

ほとんどの患者さんが当日検査、当日結果説明というパターンなのでその程度の待ち時間が出てしまいます。5診察の扉の前にも貼っていますが、極力スムーズに診察するために以下の点に特にご注意ください。

- ①血圧手帳は診察室に入ったらすぐに提出
- ②これまでの体調変化を要領よくお話し下さい。
- ③薬にあまりがある場合、それぞれの日数を確認してメモに書いてきて下さい。

診察がより有意義なものになるようにご協力よろしくお願いします。このように提示していても、診察室で、これだけ薬余っているんです…と言って大量の薬を机にばらまく方…。血圧手帳を持ってきた…あれ、どこにいったっけ？とかカバンの中をごそごそ…お話し始めたら終わらない方、結局、どんな症状が分からない…。これはお互いの時間の浪費です。お互い、来て良かったと思える外来にしたいですね。

募 集

そらまめだよりでは、みなさんからのメッセージや食事療法の工夫、色々なアイデアを随時募集しています。お食事も、塩分や全体のバランスを試行錯誤しながら作っておられる方、多いと思います。せっかくですので、出来上がった食事をバシャリと激写していただき、そらまめに送ってみませんか？ レシピ付きだと、なお良いですね～！！楽しみにしております(^v^)

さて、今回の募集は『養生川柳』です。募集された中から厳選なる(?)審査で入選などを発表していきます。奮ってご応募ください。

八田 告 作 「そらまめをみるたびおもう 腎のなみだ」

応募は、応募用紙にご記入の上、診察室前のボックス(そらまめくんが目印☆)にお入れ下さい。電子メールにて受け付けています。(是非とも携帯のアドレス帳に入れて下さい！) ※すべての応募に関して、診察室前「応募用紙」もしくは、電子メールにて応募いただけます。また投稿の際のお名前は、必ずペンネームあるいはイニシャルの記載をお願いします。(記載がない場合には事務局にてイニシャルにさせていただきます) メールにの受付は受け取りの返信はしますが、病気にに関するご質問は受け付けかねますので予めご了承下さい。【そらまめ事務局】

電子メールアドレス：soramame@kenkou1.com